

浜松市消防水利設置指導要綱

第1 目的

この要綱は、都市計画法（昭和43年法律第100号）第33条第1項第2号に定める消防水利施設（以下「消防水利」という。）の設置指導に関し、必要な事項を定める。

第2 消防水利の設置

開発面積が5,000平方メートル以上のものは、原則として開発区域内に消防局と協議のうえで、消防水利を新設するものとする。

開発区域内に設置する消防水利は、防火水槽又は消火栓とする。

第3 消防水利の適合条件

消防水利は、「消防水利の基準（昭和39年消防庁告示第7号）」第3条、第4条及び第6条に基づき、次の各号に定めるものとする。

1 防火水槽

常時貯水量が40立方メートル以上で耐震構造とすることを原則とする。

2 消火栓

呼称65の口径を有するもので、直径150ミリメートル以上の管に取り付けられていなければならない。ただし、管網の1辺が180メートル以下となるように配管されている場合は、75ミリメートル以上とすることができる。

第4 消防水利の配置

消防水利は、消防車が容易に部署できる敷地内の出入口付近、公園用地、道路等に設置し、吸管投入孔は、はしご車の消防活動用空地と相互に障害とならない位置にしなければならない。

消防水利は、開発区域を次表で示す数値の円で包含できるように配置し、必要とする消防水利基数の1/2以上を防火水槽とすること。

用途地域	配置の基準
近隣商業地域 商業地域 工業地域 工業専用地域	半径100m
その他の地域	半径120m

第5 消防水利の構造

1 防火水槽の構造は、次の各号に適合するものでなければならない。

(1) 底面は、地盤面から4.5メートル以下とし、4.5メートルを超える場合は、加圧送水装置を設けること。

(2) 吸管投入孔は、原則として円形とし、直径が0.6メートル以上のものとする。

(3) 吸管投入孔の直下に、縦0.6メートル×横0.6メートル×深さ0.5メートル以上の取水部を設けること。

(4) 採水口による場合は、その配管を100ミリメートル以上かつ、75ミリメートル双口のものとするとともに消防車両が容易に部署できる場所に設置すること。

- (5) 現場打ちの構造は、次のいずれかに適合すること。
 - ア 消防局の耐震性防火水槽の設計図による有蓋の地下式のもの
 - イ 設計水平震度 $K_h = 0.288$ 、設計鉛直震度 $K_v = 0.144$ でコンクリート設計基準強度 240 キログラム / 平方センチメートル・鉄筋種類 $SD295A$ により構造計算を行った有蓋の地下式のもの
 - ウ 建築物基礎を利用し、FRP防水等を施したもの
- (6) 二次製品は、財団法人消防安全センターが認定した製品で、有蓋の地下式のものとする。
- (7) 鉄蓋は、消防局が指定する製品を使用すること。(別図参照)
 - ア 円形で 60 センチメートル以上のも
 - イ 耐荷重 25 トンのもので、かつ $JIS A 5506$ 、 $JWWA B 132$ 、 $JSWAS G - 4$ 、若しくは財団法人消防設備安全センターの性能評定に適合したものである
 - ウ 上記イと同等以上の耐荷重を有するもの
(鉄蓋の試験結果又は製造者の保障書必要)
- 2 消火栓の構造は、次の各号に適合するものでなければならない。
 - (1) 「消防水利の基準」によるほか、スピンドルを 32 ミリメートル角のものとする。
 - (2) 市上下水道部と協議すること。

第6 防火水槽の用地

- 1 用地及び施設は、原則として瑕疵担保期間を 2 年設定し、市へ帰属すること。
- 2 市へ帰属しないものは開発者の責任において、適切に管理すること。
- 3 防火水槽用地及び施設の帰属の手続きは、公共施設移管申請書に次の書類を添付し行うこと。
 - (1) 案内図
 - (2) 位置図 (2500 分の 1)
 - (3) 公図写
 - (4) 実測平面図
 - (5) 登記済証又は登記簿謄本
 - (6) 地下埋設物位置図
 - (7) 構造図
 - (8) 水張り試験結果報告書 (防火水槽のみ)
- 4 帰属しない施設であっても、消防水利施設届出書 (第 1 号様式) に上記 (1) (2) (7) を添付し提出すること。

第7 準用

本要綱は、浜松市土地利用事業における消防水利の設置指導にも準用するものとする。

附則

この要綱は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、平成 25 年 12 月 1 日から施行する。

消防水利施設設置届出書

年 月 日	
浜松市消防長 あて	
住所又は所在地 届出者 氏名又は名称及 び代表者氏名	
下記のとおり、当事業所内において消防水利施設を設置いたしましたので報告いたします。	
記	
1 設 置 場 所	
2 設 置 者	
3 消防水利施設種類	
4 完 成 年 月 日	
5 備 考	
受 付 欄	経 過 欄

添付書類 案内図、位置図(2,500分の1)、構造図等
(記載上の注意)

- 1 欄は、記入しないこと。
- 2 届出書は2部提出すること。